



令和8年7月29日

午後4時20分

いちのせき健康の森セミナーハウスの浴室内温泉給湯口でレジオネラ属菌が検出されました

いちのせき健康の森セミナーハウスにおいてレジオネラ属菌の定期検査を実施したところ、浴室内の温泉給湯口から基準値を超えるレジオネラ属菌が検出されたため、温泉の給湯を停止しました。

なお、男女浴槽からはレジオネラ属菌は検出されておらず、現在は水道水による沸かし湯で営業を行っています。

1 経緯

- 7月15日（水）、清掃委託業者がレジオネラ属菌検査用浴槽水を男湯温泉給湯口、男湯浴槽、女湯浴槽の3カ所から採取し、検査機関に分析を依頼（年2回の定期検査）
- 7月28日（火）、清掃委託業者から、男湯温泉給湯口で採取した温泉水からレジオネラ属菌が検出されたと電話連絡があった。（塩素による消毒を行っているため、男湯と女湯の浴槽からは、検出されなかった）

※ 男湯温泉給湯口：210CFU/100mL【基準値：不検出（10CFU/100mL 未満）】

※ 男湯及び女湯の浴槽は不検出

- 同日、温泉の給湯を停止し、水道水による沸かし湯に切り替えた
- 7月29日（水）、一関保健所による衛生管理指導を受ける

2 今後の対応

- 一関保健所の指導に基づき、温泉給湯設備の洗浄および再検査を実施し、安全性が確認された後に温泉利用を再開します
- レジオネラ属菌対策が完了するまでの間は、水道水による沸かし湯で対応します
- 現時点において、本件に起因すると考えられる健康被害は確認されていません

問い合わせ先

〒021-8501 岩手県一関市竹山町7番2号
まちづくり推進部いきがづくり課長 小野寺
電話：(0191)21-8852（ダイヤルイン）

FAX：(0191)23-4850

メールアドレス：ikigai@city.ichinoseki.iwate.jp